

農業用排水施設の活用の取組

農業用ダム

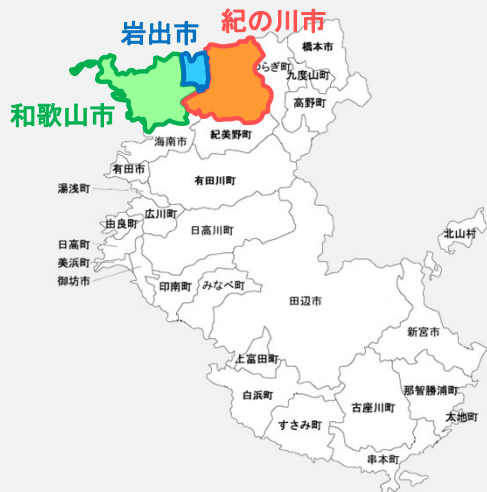
田んぼダム

ため池

排水施設等

位置図

和歌山県和歌山市、紀の川市、岩出市



取組地域の概要

- (一級河川)紀の川水系紀の川流域
- 平成29年10月の台風21号では、紀の川流域各所で浸水し、農作物、農地にも甚大な被害が発生。
- 国営総合農地防災事業「和歌山平野地区」により、地区内の排水機能の回復のため、排水機場等を整備。
- 令和3年3月に策定した紀の川水系流域治水プロジェクトに上記排水施設整備等を位置付け(紀の川水系流域治水プロジェクト2.0でも継続)。

取組内容・効果

- 本地区の農業水利施設は、用水を配水する一方で農地、宅地等からの排水を受ける用排兼用水路であり、都市化等の土地利用の変化に伴う農地割合の減少や近年の豪雨の多発によって、農地の湛水被害や宅地などの浸水被害が発生。
- 本事業では、地区内の排水機、排水路等の整備を行うことにより、排水機能を回復し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。

地域の現状

湛水被害発生状況



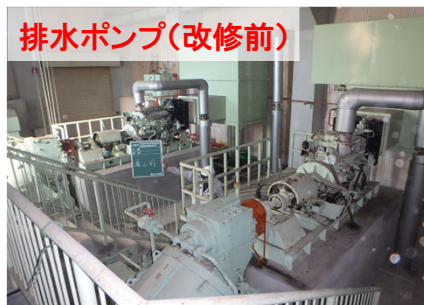
紀の川市内(丸栖地区)における浸水被害状況(H29.10.23)
平成29年10月の台風21号に伴う大雨では、紀の川流域各所で浸水。県全体では約34億円※の農林水産業被害が発生。
※和歌山県発表

改修(イメージ)



＜地区内 米田排水機場の事例＞

地区内の排水能力を確保するため、本事業で既に整備済みの排水路と併せて排水能力を確保。



➢ 排水ポンプ能力:「3.67m³/s」⇒「4.50m³/s」に変更